

災害対処の 文化史

教養講座

未知の古代より中世においては自然災害にどう対処したのか

江戸時代以前の災害については謎の部分が多くあります。しかし、今春発生した東日本大震災は、平安時代初期に発生した「貞観地震」に似ている、という指摘もあります。この講座では、奈良時代から戦国時代にかけて発生した災害に対して、当地の人々がどのように対処をしていたのかについて、文献史学より接近可能なものに焦点をあてて考察していきます。

期日 【第1回】 11月12日(土) 「謎の貞観地震」

～三陸沿岸と新潟県沿岸を襲った大地震と津波～

【第2回】 11月19日(土) 「平安時代の災害」

～新潟県域の多様な災害と民衆～

【第3回】 11月26日(土) 「鎌倉～室町、戦国時代の災害」

～地震、黄砂、泥雨～

時間 13:30～15:00

会場 ハイブ長岡 会議室D(第1・3回) 会議室B(第2回)
長岡市千秋3丁目315番地11

定員 30名 受講料 3,000円(3回合計)

お願い

- 1.お申込みは、はがき、ファックス、Eメール、窓口のいずれかでお申込みください。(講座名、〒住所、氏名、電話、年齢、性別を記入してください。)先着順に受付します。
 - 2.Eメールやファックス等でお申込の際、到着後2日以内に受理したことを連絡しますので、連絡がない場合はご確認ください。
 - 3.受講料は、上記の受講料を初回開講時の受付にてお支払いください。なお高校生は無料になります。
 - 4.申込締切日は、**11月8日(火)**です。
 - 5.申込者数が4名様以下の場合、不開講になります。その場合、締切日又はその翌日に、申込された方にご連絡いたします。
- ※ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

2011 講座担当教員紹介

講師 小林 健彦

Takehiko Kobayashi



〔現職〕新潟産業大学経済学部准教授
〔出身地〕新潟県
〔最終学歴〕学習院大学大学院人文科学研究科博士後期課程史学専攻
〔学位〕文学修士
〔主要研究テーマ〕「戦国大名の研究」「災害の歴史」「日本語運用史」など。
〔主要研究業績〕「新潮日本人名辞典」(共)
「定本 上杉謙信」(共)
「定本 直江兼続」(共)など。
〔社会的活動〕戦国史研究会、日本古文書学会、日本史研究会など所属。

【お申込み・お問い合わせ】



新潟産業大学 教務課・生涯学習センター

〒945-1393 柏崎市軽井川4730 TEL/0257-24-8441 FAX/0257-22-1300
メールアドレス/ llc@ada.nsu.ac.jp
(Eメール)